

厚生労働省平成24年度 障害者総合福祉推進事業

指定課題29

地域における高齢の障害者の居住支援等の
在り方に関する調査・研究

～その調査結果から～

銀山学園／瀬野淳一

障がいの種別によって異なる支援員の配置

身体障がい⇒直接介護の増⇒生活支援員の手厚い配置が求められる
 身障入所施設 生活支援員配置1.8 : 1

	障害者支援施設		生活介護 事業所	GH・CH	
	知的	身体		知的	精神
調査対象事業所 利用者現在員数	16,956人	9,175人	8,138人	7,361人	1,700人
サビ管	455人 37.3 : 1	262人 35.0 : 1	240人 33.9 : 1	318人 23.1 : 1	119人 14.3 : 1
生活支援員	7,452 2.3 : 1	5,087人 1.8 : 1	2,774人 2.9 : 1	772人 9.5 : 1	71人 23.9 : 1
世話人				1,628人 4.5 : 1	387人 4.4 : 1

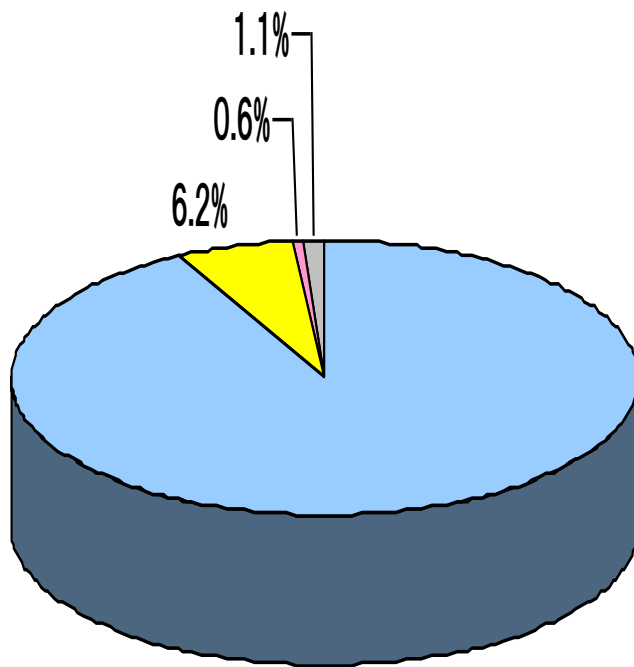
夜間の職員配置

身障入所施設の78%は対利用者20人以下の夜間支援体制
重度・高齢化で求められる夜間支援

	障害者支援施設		GH・CH	
	知的	身体	知的	精神
1：05人以下	12	14	46	3
1：10人以下	10	8	54	8
1：20人以下	142	116	26	14
1：30人以下	94	30	5	0
1：40人以下	8	1	3	1
1：41人以上	4	0	1	0
無回答	15	9	104	102
施設数計	285	178	239	128

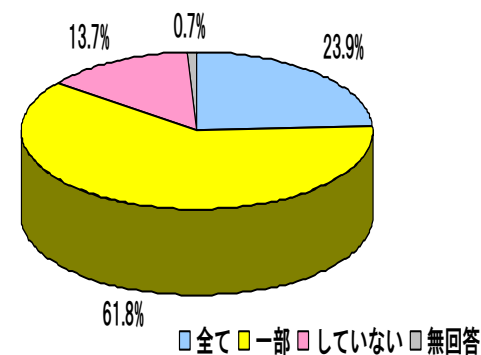
老化・早期退行で求められる建物のバリアフリー化 完全バリアフリー化 身障入所施設の92%

身体



■ 全て ■ 一部 ■ していない ■ 無回答

知的



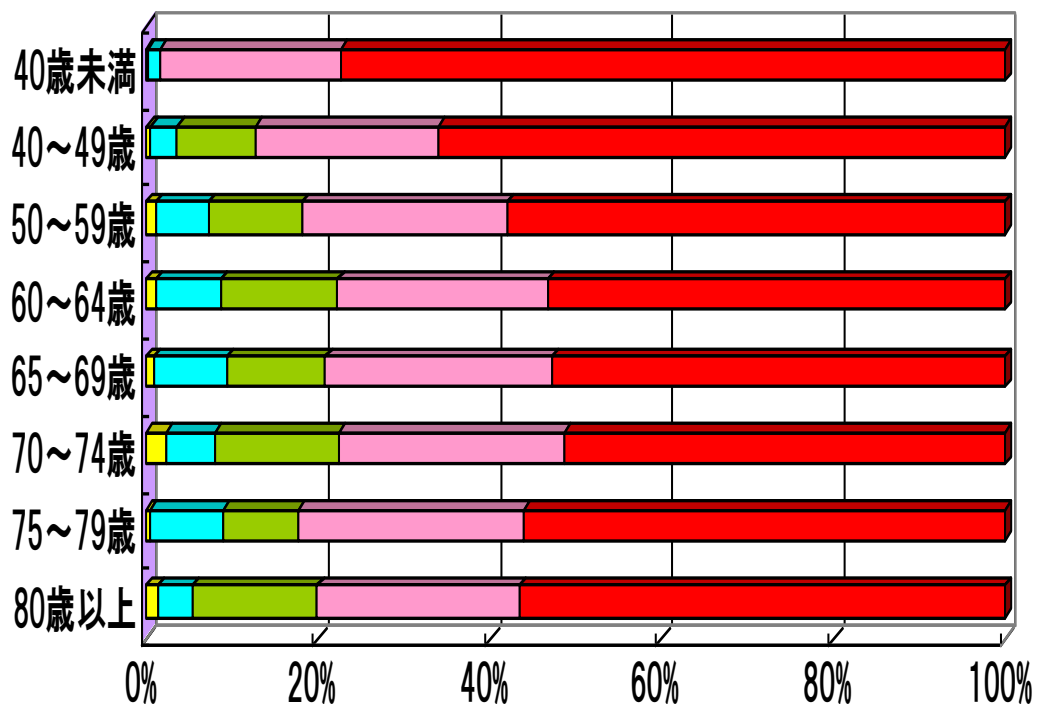
■ 全て ■ 一部 ■ していない ■ 無回答

身障入所施設利用者の障害程度区分は5・6で8割以上

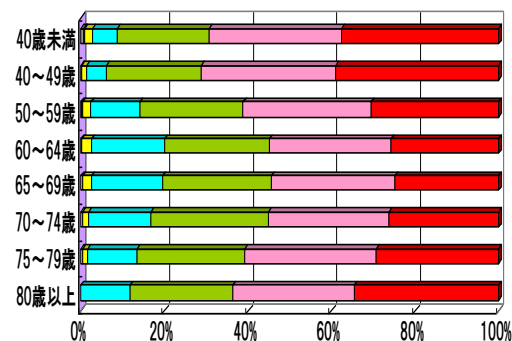
障害者支援施設(身体)

障害者支援施設(知的)

■ 非該当 ■ 区分1 ■ 区分2 ■ 区分3 ■ 区分4 ■ 区分5 ■ 区分6



■ 非該当 ■ 区分1 ■ 区分2 ■ 区分3 ■ 区分4 ■ 区分5 ■ 区分6

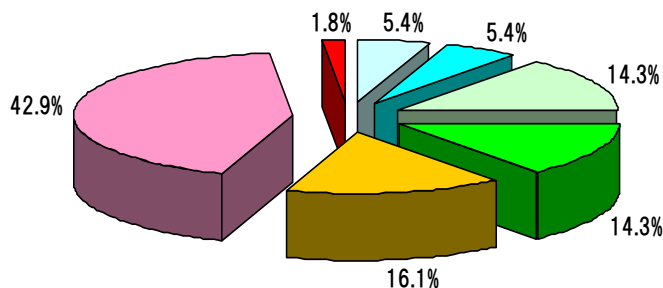


要介護認定

精神障がい者のGH・CH利用者で高い認定率 6.5%

知的のGH・CH利用者は1.6% 生活介護事業所利用者で2.0%

知的 生活介護事業所利用者

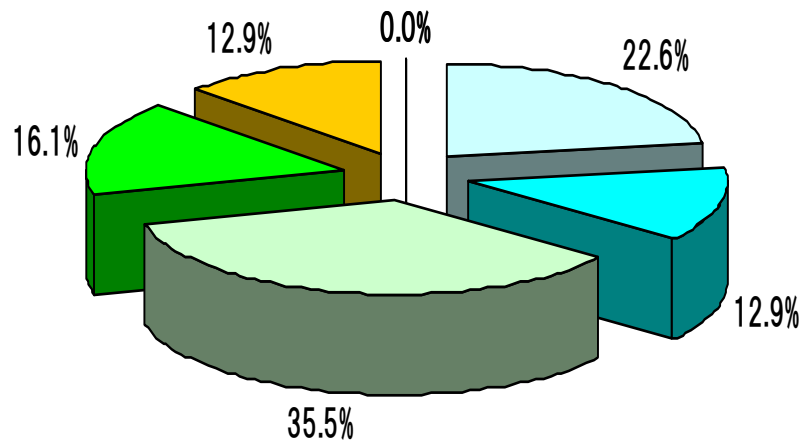


認定区分の状況

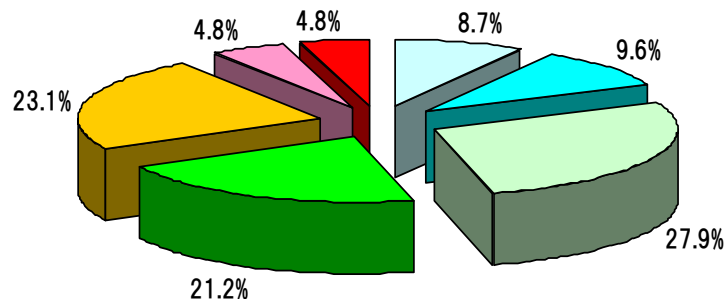
(区分の回答があったもの)

精神 GH・CH利用者

□ 要支援1 □ 要支援2 □ 要介護1 □ 要介護2 □ 要介護3 □ 要介護4 □ 要介護5



知的 GH・CH利用者



支援の程度(日常生活面)

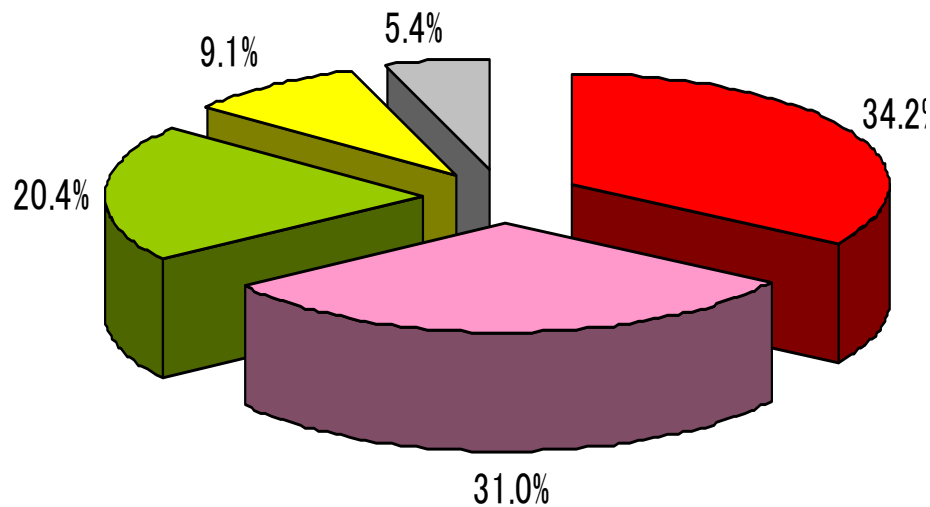
身体障がいを伴うことによる直接的な身体介助

身障入所施設利用者の65%は常時の介助を要している

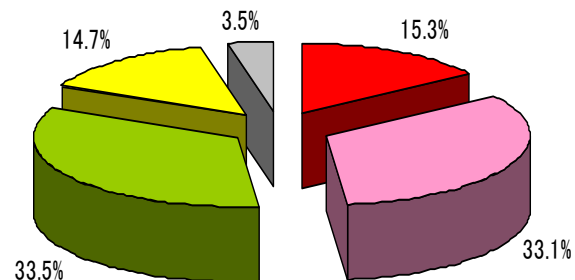
障害者支援施設(身体)

障害者支援施設(知的)

■ 1級 ■ 2級 ■ 3級 ■ 4級 ■ 5級



■ 1級 ■ 2級 ■ 3級 ■ 4級 ■ 5級

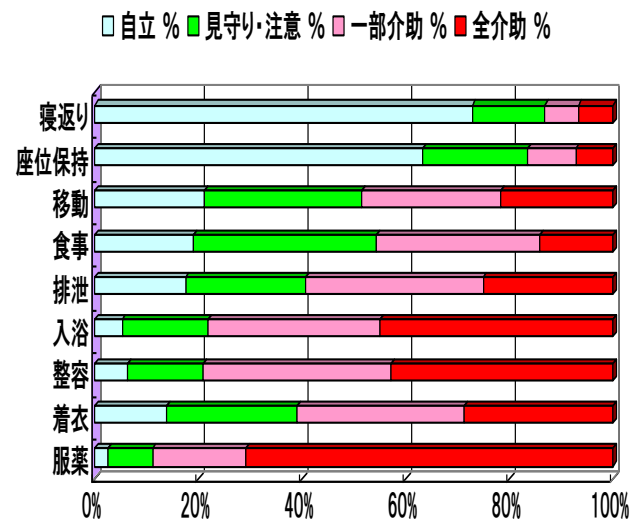
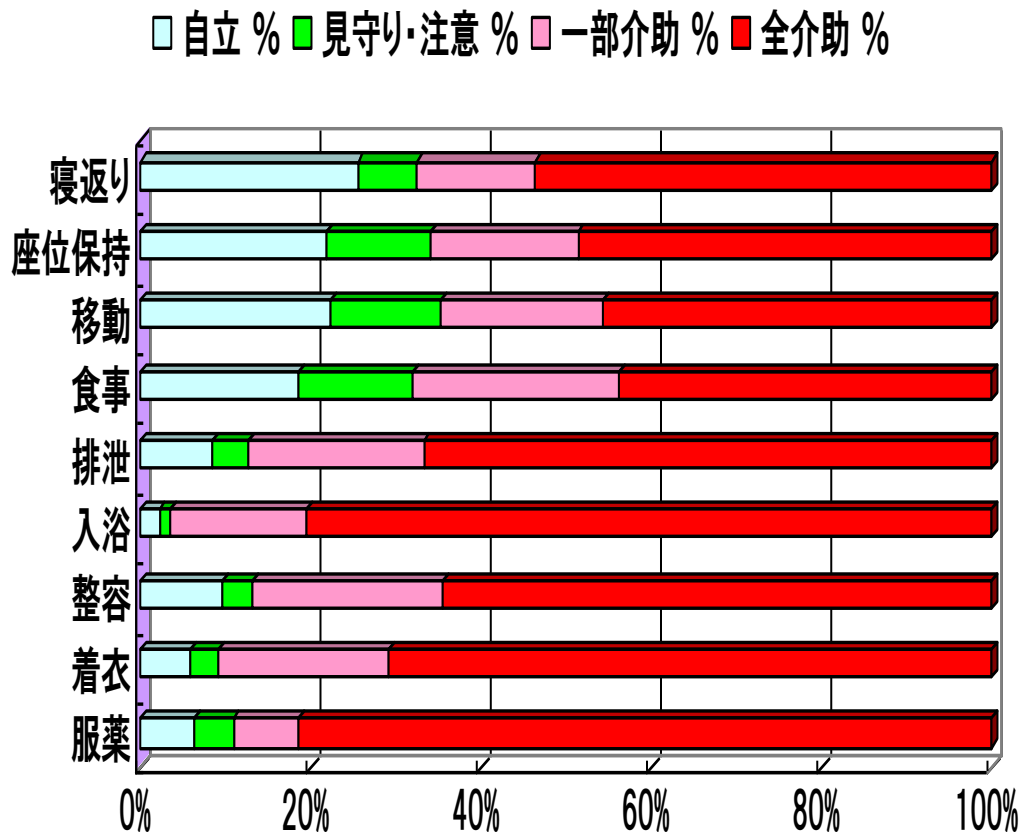


日常生活動作への介助

身障入所施設利用者8～9割が全介助または一部介助

障害者支援施設(身体)

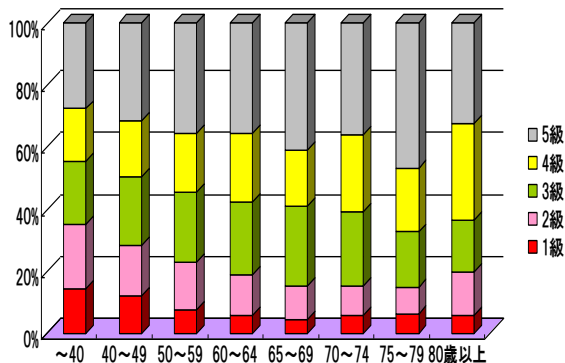
障害者支援施設(知的)



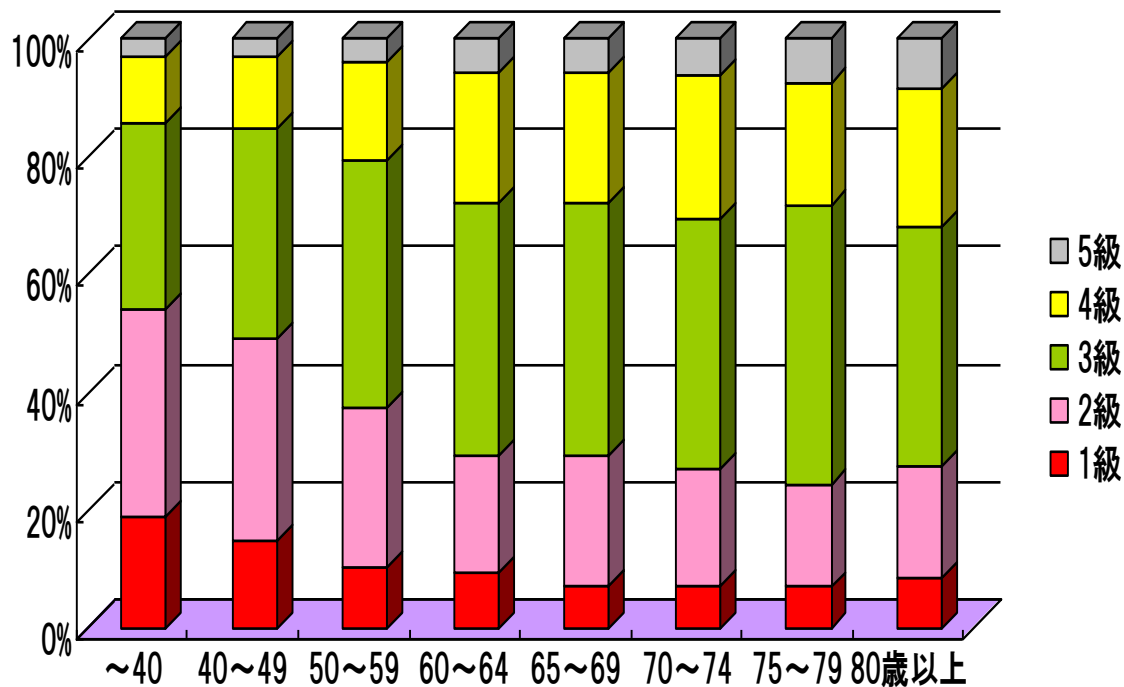
支援の程度(行動面)

知的障がいの特性としての常時の見守りや注意
多動・自閉 行動面での常時の注意

障害者支援施設(身体)



障害者支援施設(知的)

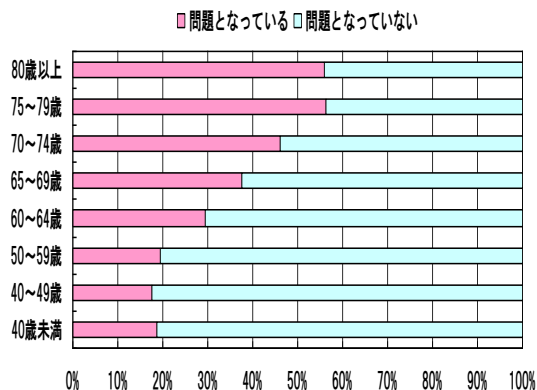


老化・早期退行の状況

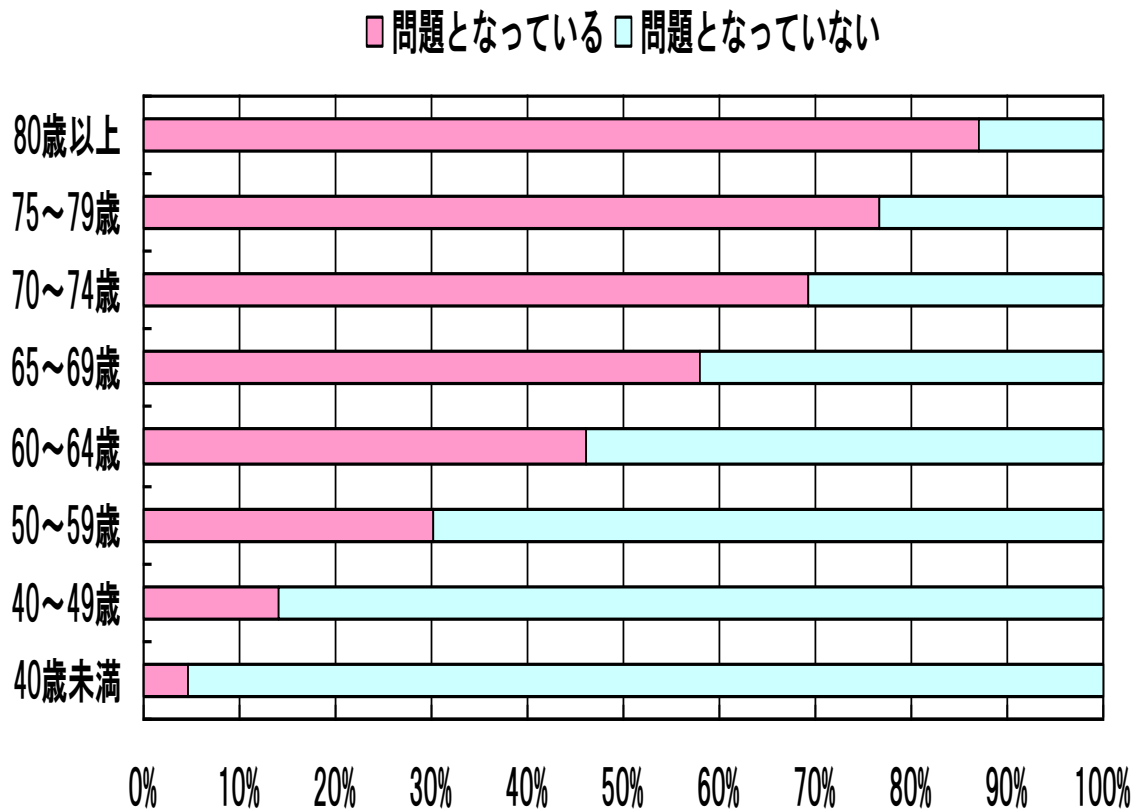
40歳台から問題となる早期退行

知的障がい 50歳台で抱える健康上の問題

障害者支援施設(身体)



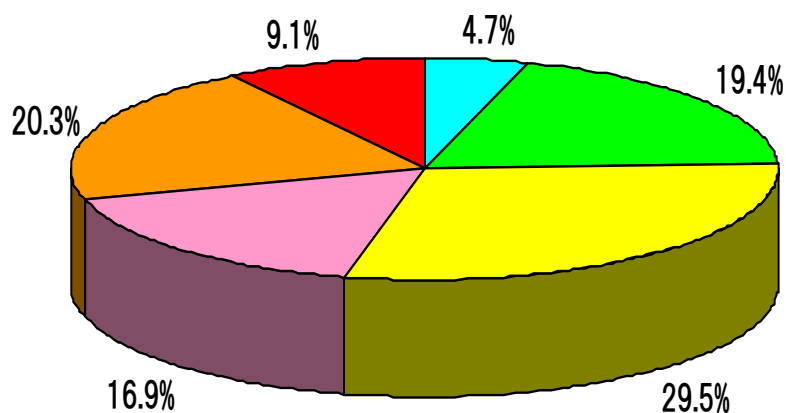
障害者支援施設(知的)



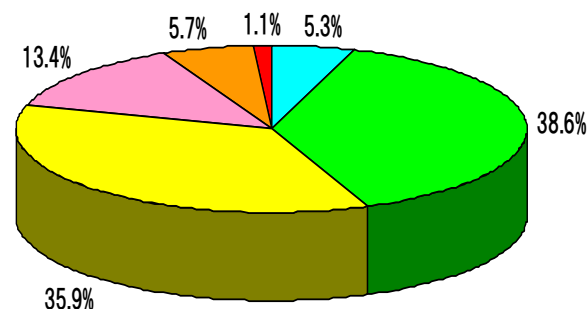
身体障がいに伴う行動の狭まり 居室中心・寝たきりへ

- 施設敷地外（あるいは家庭生活での生活圏外）への外出も見られるなど、行動は活発であり危なげはない
- 普通に行動はしているが、その範囲は生活寮の周辺、あるいは家庭では、日常の散歩等が行われている生活空間に限られている
- 行動はほとんどホーム（居住棟）あるいは家庭のなかである
- 動きは少なく、居室中心である
- ほとんど寝たきり、移動は介助のもとで行われる
- 寝たきりである

障害者支援施設(身体)



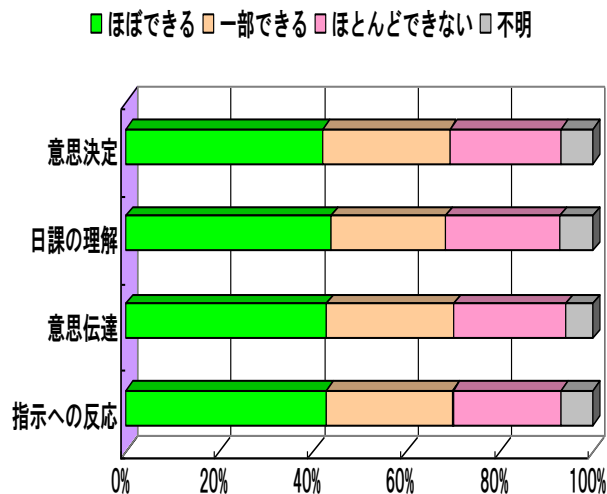
障害者支援施設(知的)



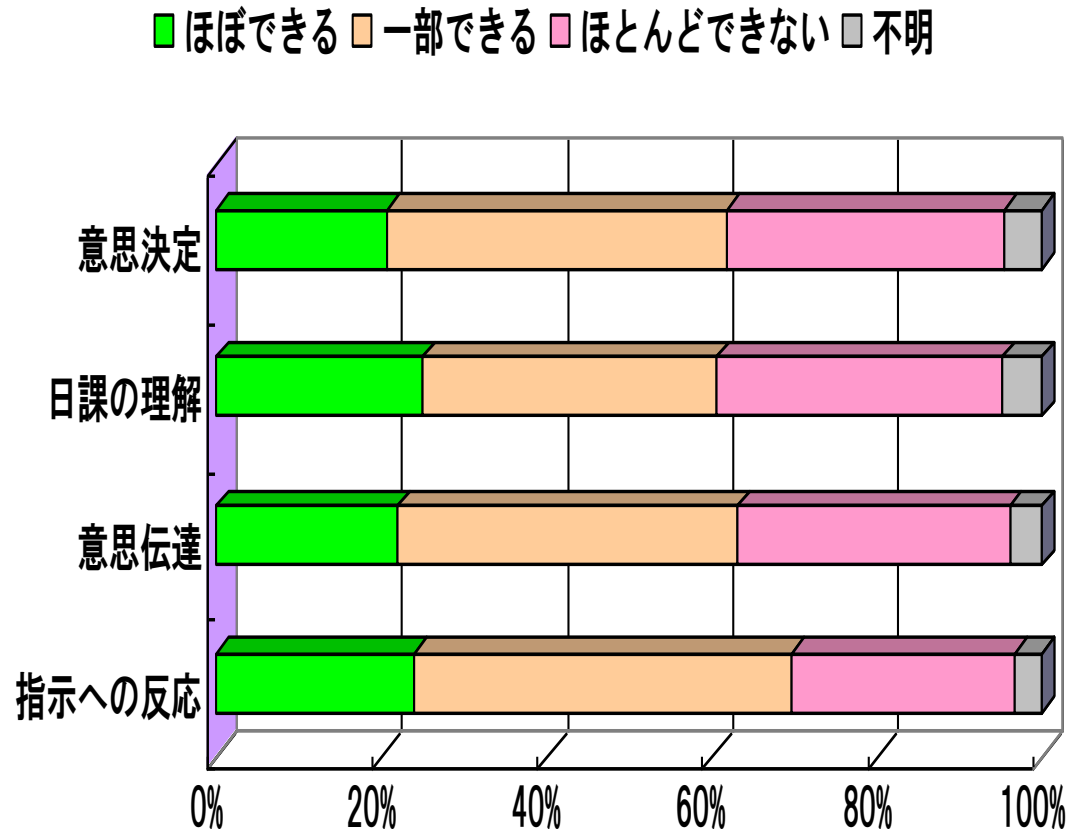
日常の意思伝達

身体障がい者の約5割・知的障がい者の約8割に意思疎通の困難性

障害者支援施設(身体)

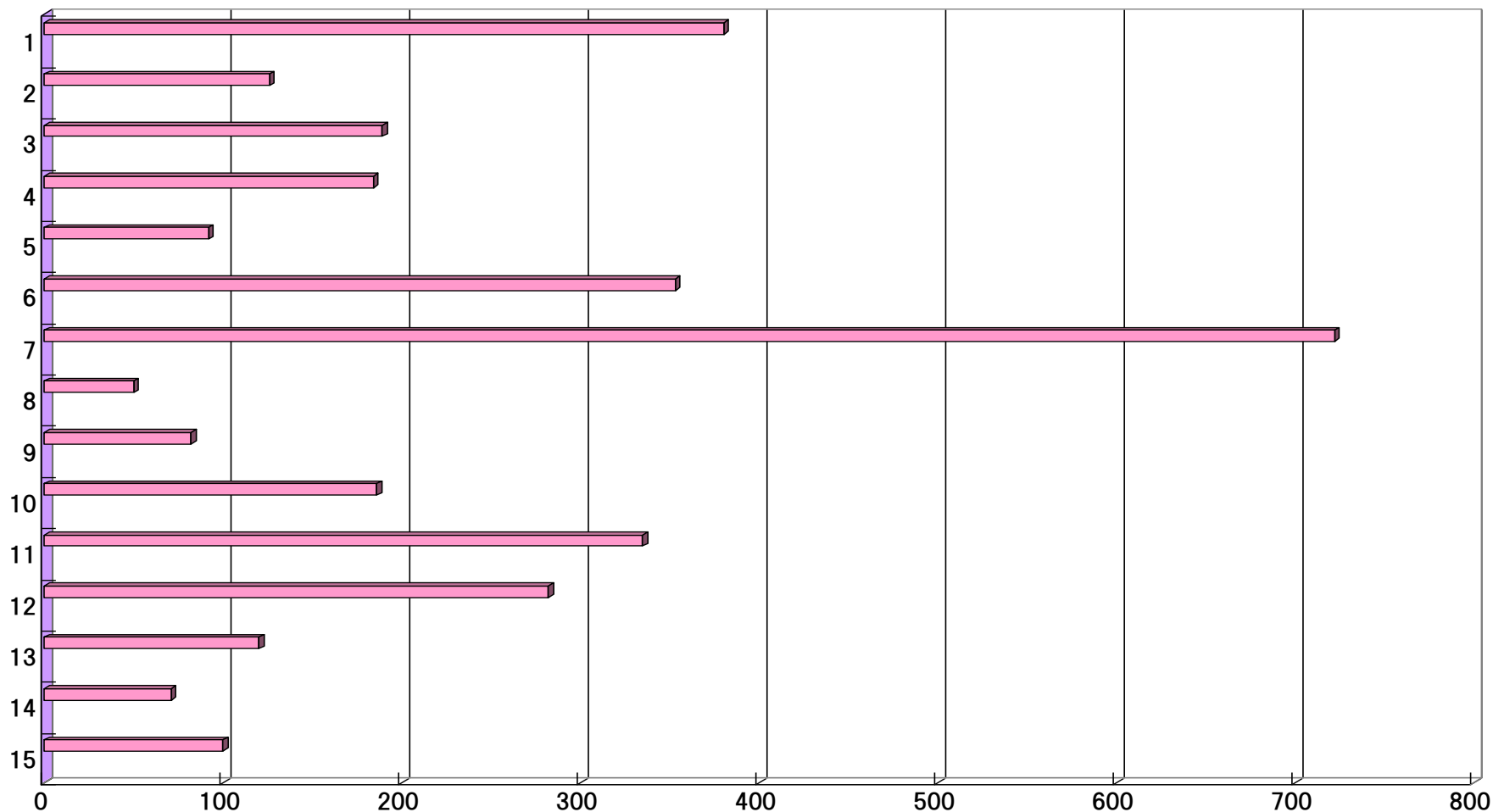


障害者支援施設(知的)



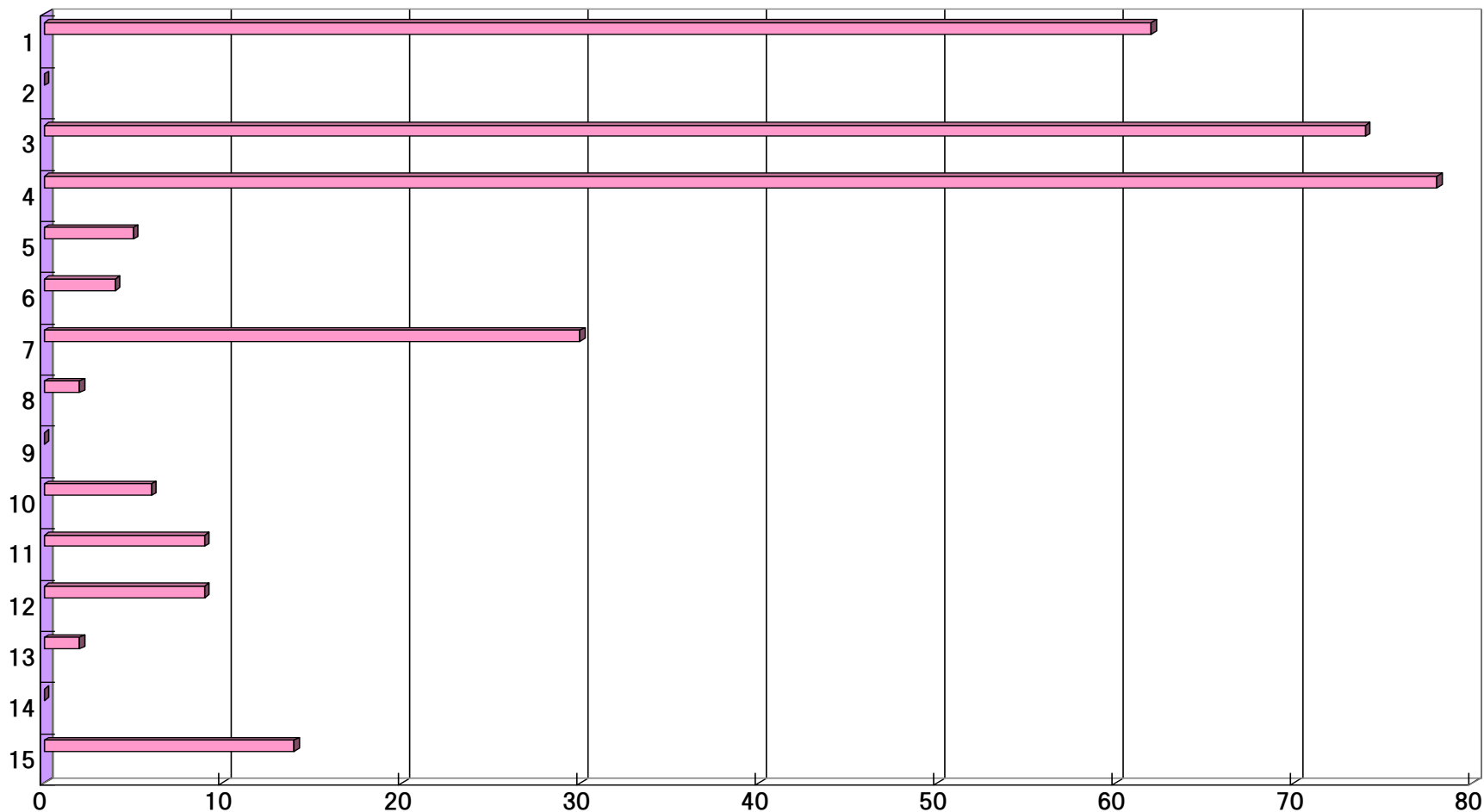
老化・早期退行と問題行動・障害者支援施設(身障入所施設)

- | | | | |
|----------|------------|---------|--------|
| 1 睡眠障害 | 2 昼夜逆転 | 3 被害妄想等 | 4 幻視幻聴 |
| 5 常時の徘徊 | 6 外出して戻れない | 7 失禁 | |
| 8 性的異状行動 | 9 異食行為 | 10 不潔行為 | 11 大声 |
| 12 暴言暴行 | 13 自傷 | 14 器物破損 | 15 その他 |



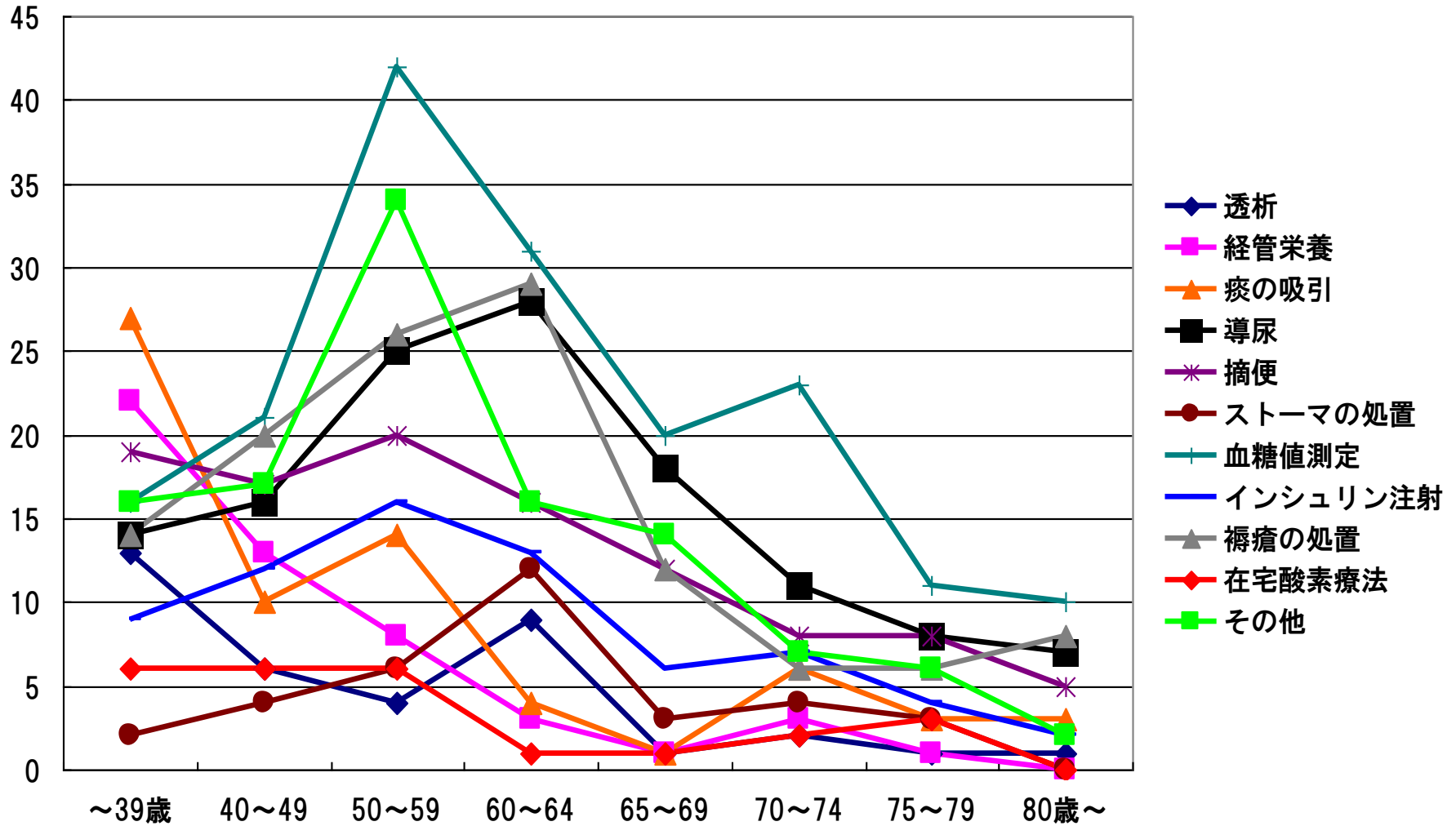
老化・早期退行と問題行動(精神 GH・CH)

- | | | | |
|----------|------------|---------|--------|
| 1 睡眠障害 | 2 昼夜逆転 | 3 被害妄想等 | 4 幻視幻聴 |
| 5 常時の徘徊 | 6 外出して戻れない | 7 失禁 | |
| 8 性的異状行動 | 9 異食行為 | 10 不潔行為 | 11 大声 |
| 12 暴言暴行 | 13 自傷 | 14 器物破損 | 15 その他 |

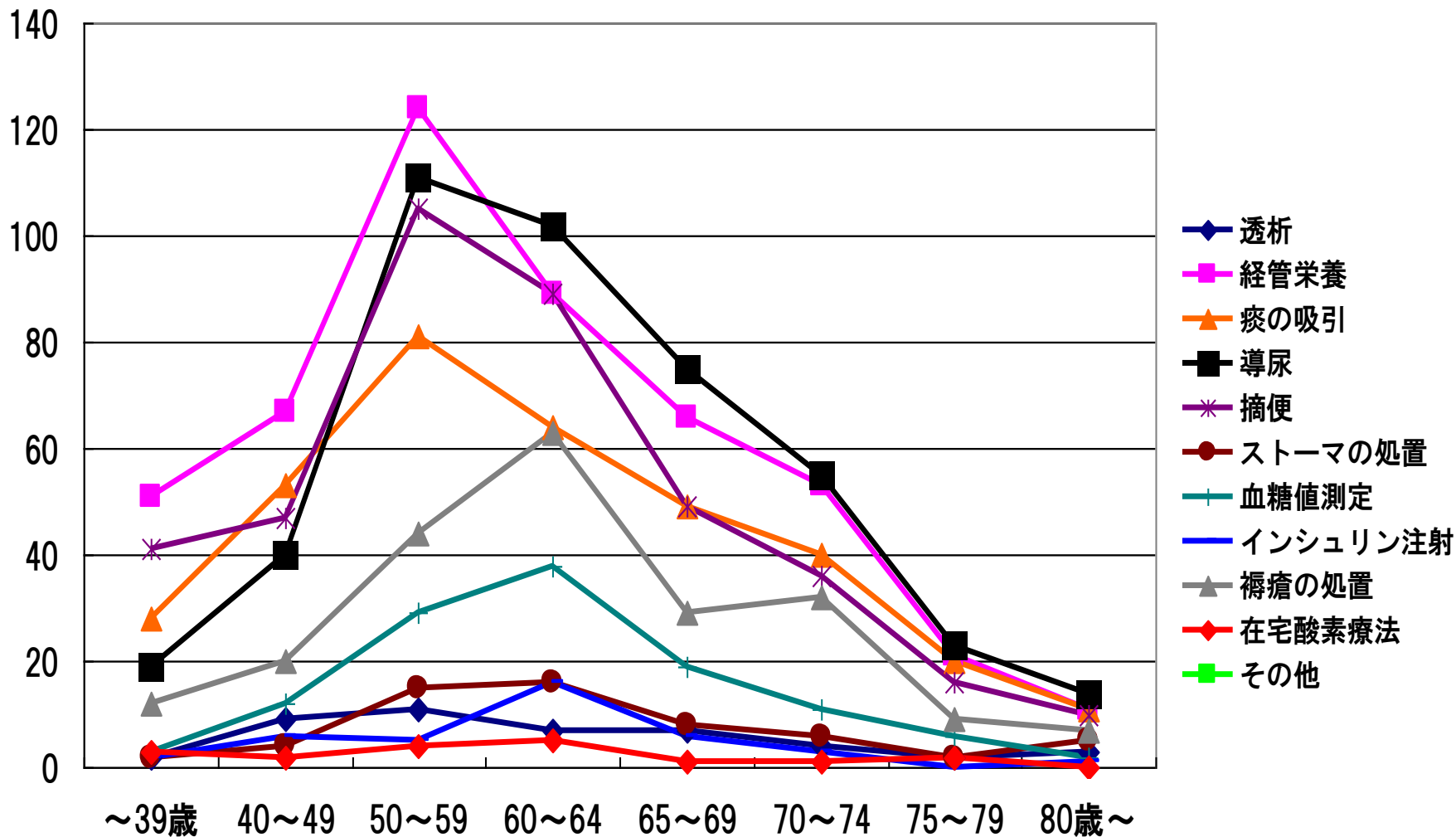


老化・早期退行と医療的ケア

(知的 障害者支援施設 生活介護事業所 GH・CH事業所)

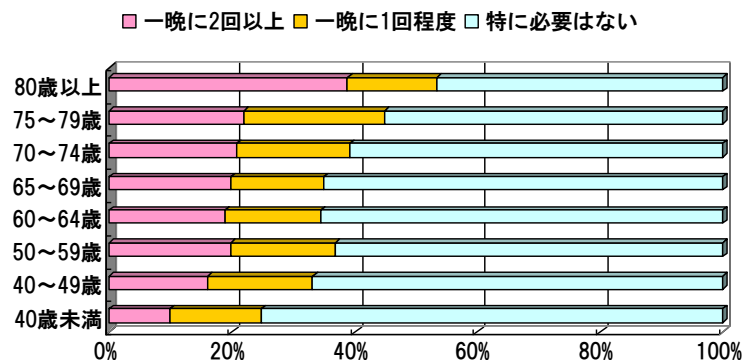


身障入所施設にみる医療的ケア 経管栄養・導尿・摘便・痰の吸引

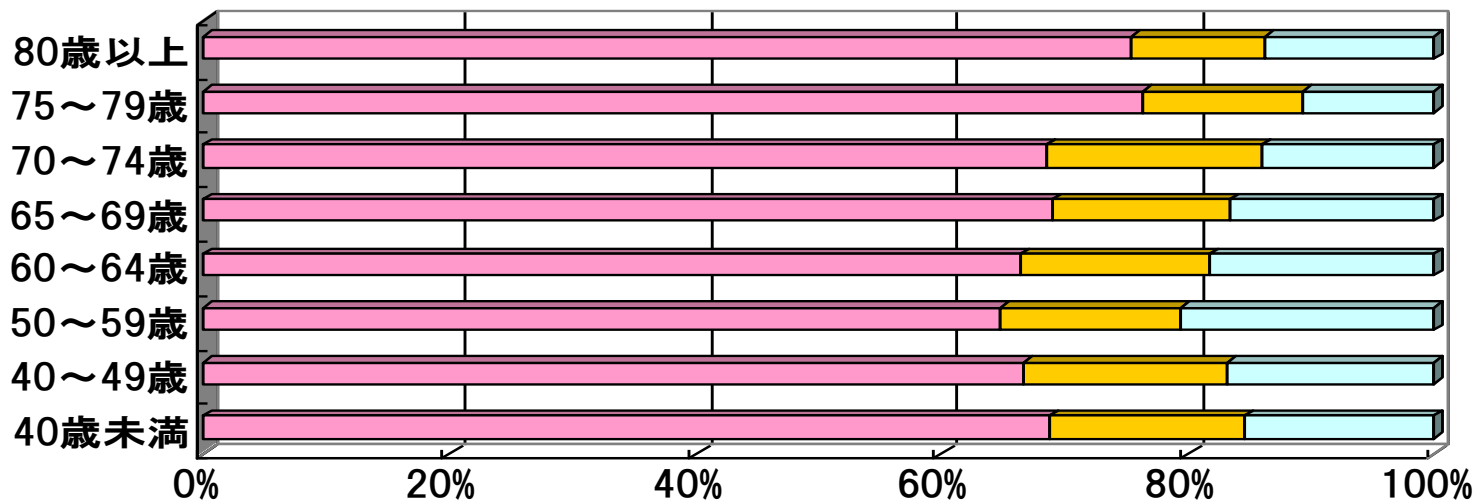


身障入所施設利用者の7割が必要とする 一晩に2回以上の身体介護 障害者支援施設(知的)

障害者支援施設(身体)



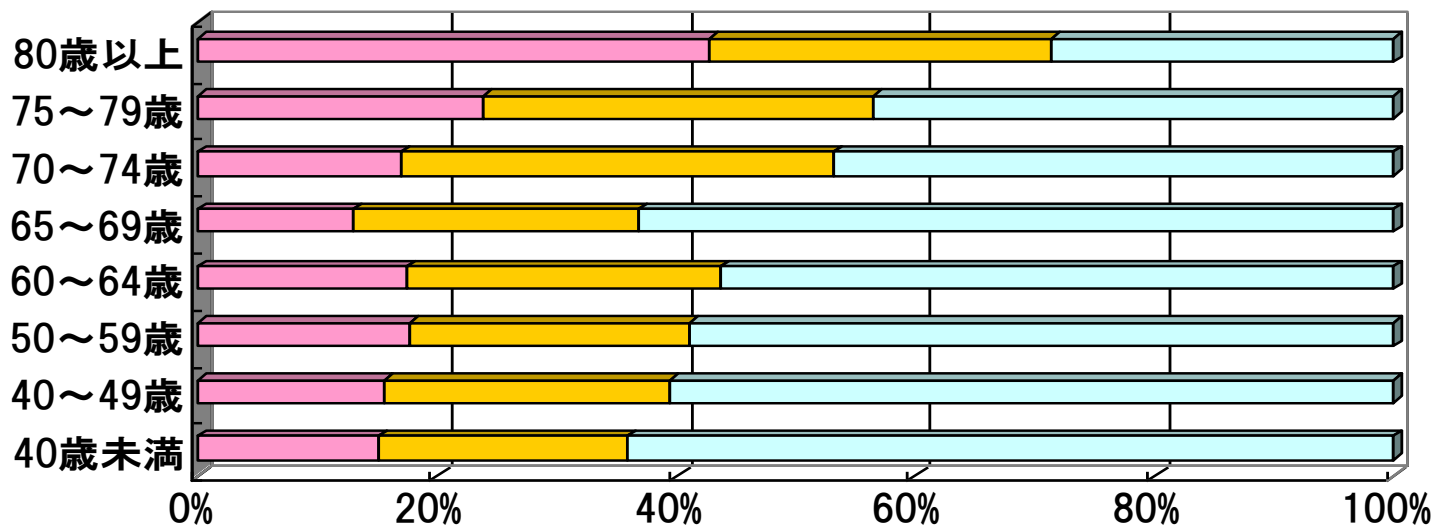
■ 一晩に2回以上 ■ 一晩に1回程度 ■ 特に必要はない



GH・CHにおける夜間の見回り状況(知的)

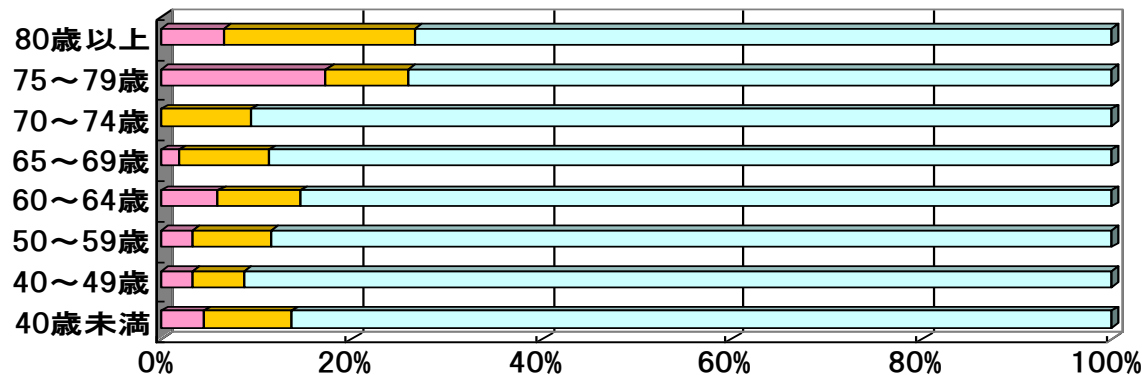
高齢になるほど必要な 一晩に1回以上の見回り

■ 一晩に2回以上 ■ 一晩に1回程度 □ 特に必要はない



GH・CH(精神)

■ 一晩に2回以上 ■ 一晩に1回程度 □ 特に必要はない



老化・早期退行と苦慮している支援

1排泄の介助・オムツ交換等

2移動の介助等

3入浴の介助等

4洗面・歯磨き・口腔ケア

5衣服の着脱等

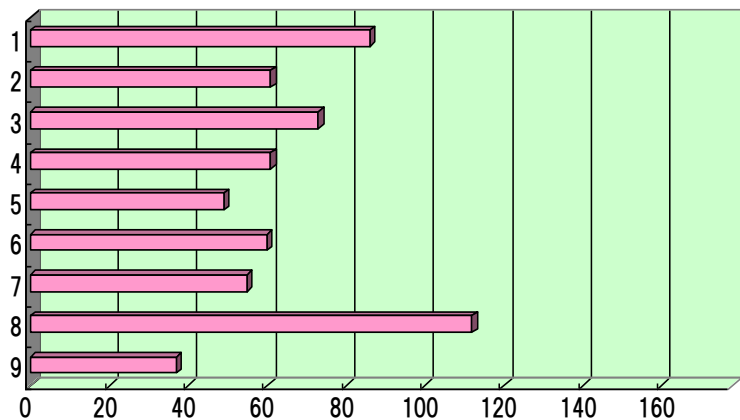
6体位交換・座位保持等

7褥瘡の処置等

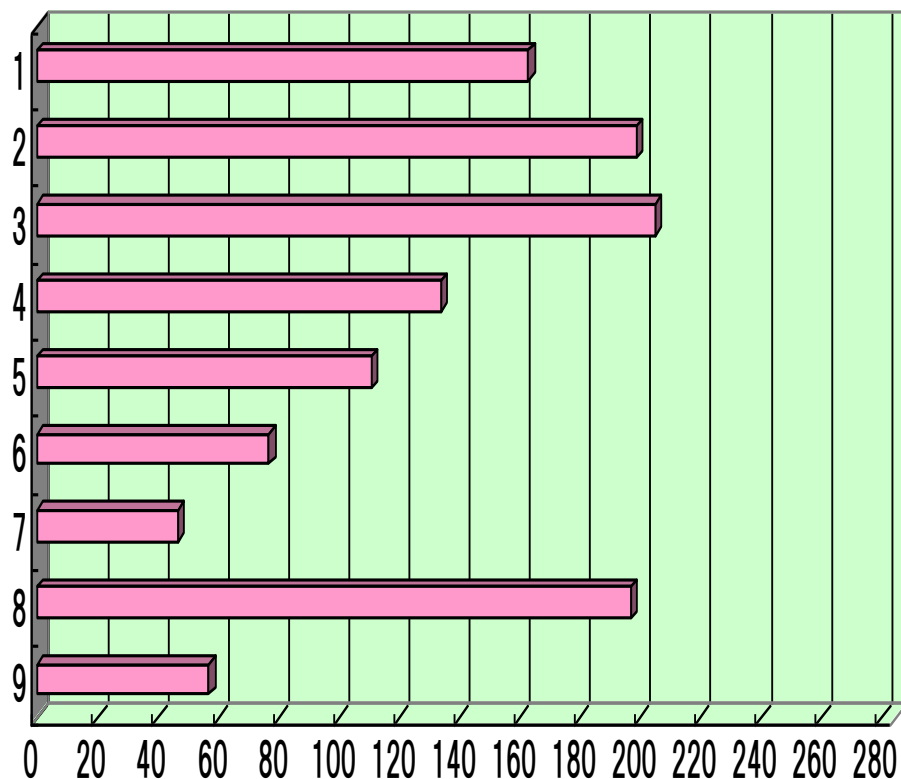
8食事(食べさせる・嚥下状態の確認等)

9その他の身体介助・介護

障害者支援施設(身体)



障害者支援施設(知的)

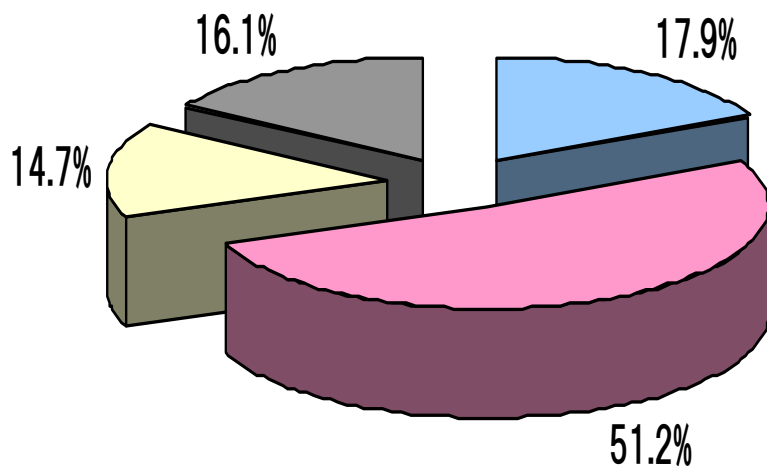


老化・早期退行が顕著となった場合の対応 知的入所 特養への移行が半数

障害者支援施設(知的)

障害者支援施設

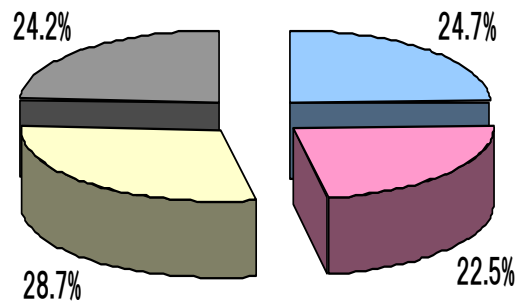
■ どんな人にも事業所に対応 ■ 特養等への移行等に対応 ■ その他 ■ 無回答



障害者支援施設(身体)

障害者支援施設

■ どんな人にも事業所に対応 ■ 特養等への移行等に対応 ■ その他 ■ 無回答

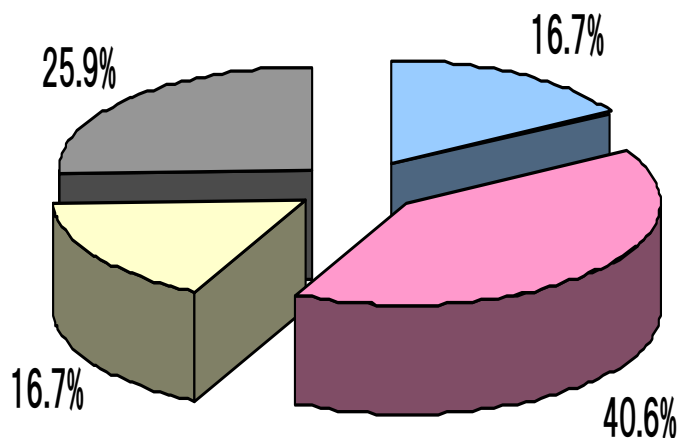


老化・早期退行が顕著となった場合の対応 GH・CHでも特養への移行が4割

GH・CH(知的)

GHCH

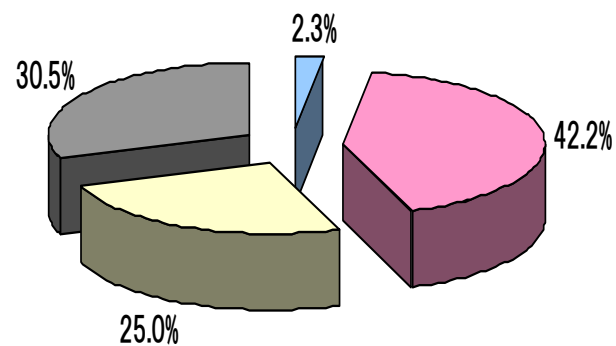
■ どんな人にも事業所に対応 ■ 特養等への移行等に対応 ■ その他 ■ 無回答



GH・CH(精神)

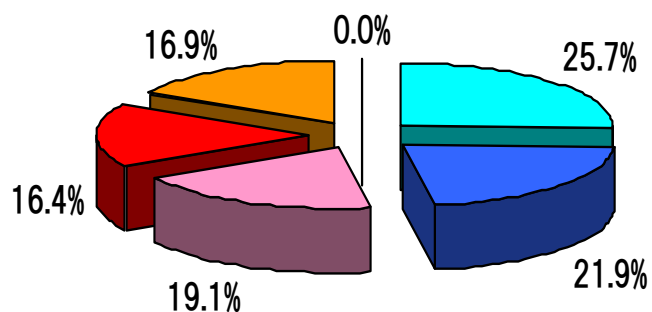
GHCH

■ どんな人にも事業所に対応 ■ 特養等への移行等に対応 ■ その他 ■ 無回答



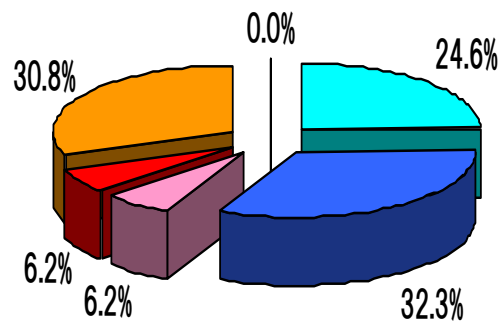
特養移行への判断

障害者支援施設(知的)



- ① 医療的ケア
- ② 疾病・入退院
- ③ 準寝たきり
- ④ 寝たきり
- ⑤ 認知症
- ⑥ その他

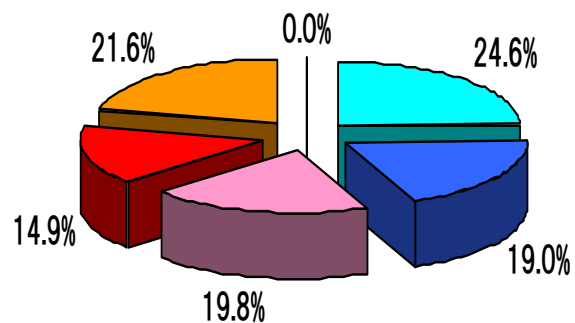
障害者支援施設(身体)



- ① 医療的ケア
- ② 疾病・入退院
- ③ 準寝たきり
- ④ 寝たきり
- ⑤ 認知症
- ⑥ その他

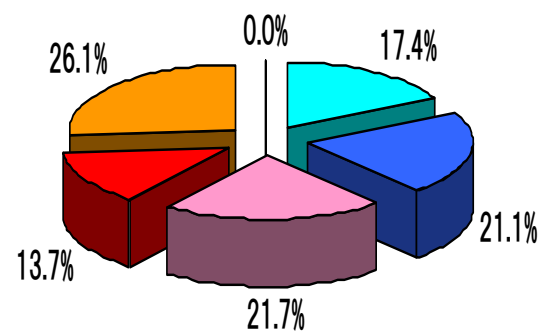
特養移行への判断

GH・CH(知的)



- ①医療的ケア
- ②疾病・入退院
- ③準寝たきり
- ④寝たきり
- ⑤認知症
- ⑥その他

GH・CH(精神)



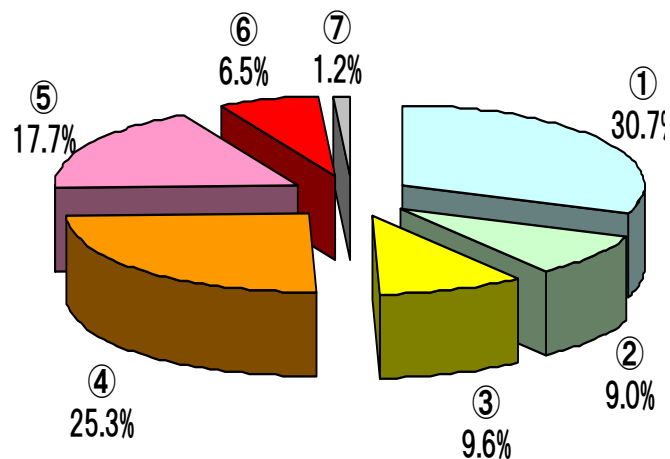
- ①医療的ケア
- ②疾病・入退院
- ③準寝たきり
- ④寝たきり
- ⑤認知症
- ⑥その他

多岐にわたる居住支援

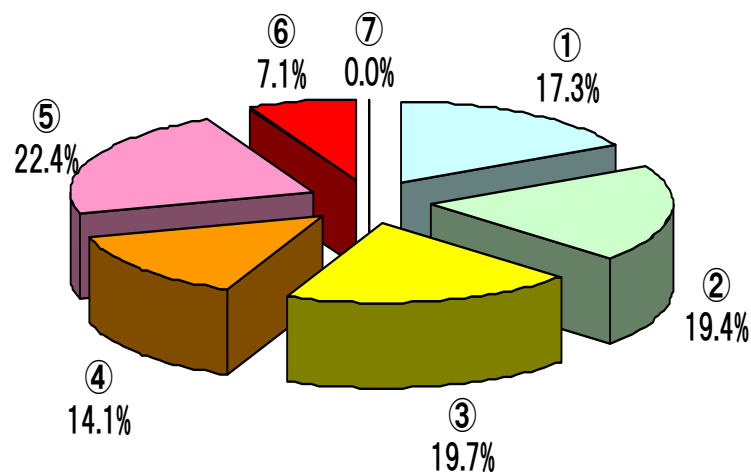
老化・早期退行が顕著な人への支援として今後必要と思うこと

- ①障害者支援施設の機能強化
- ②GHや自宅での居宅介護・移動支援等のサービス利用
- ③訪問看護・訪問介護等介護保険サービスの活用
- ④特養の受け入れ体制の強化
- ⑤老化・早期退行に対応する新たな居宅支援の創設
- ⑥親とともに暮らす人に対応する新たな居宅支援の創設
- ⑦その他

障害者支援施設(知的)



GH・CH(知的)

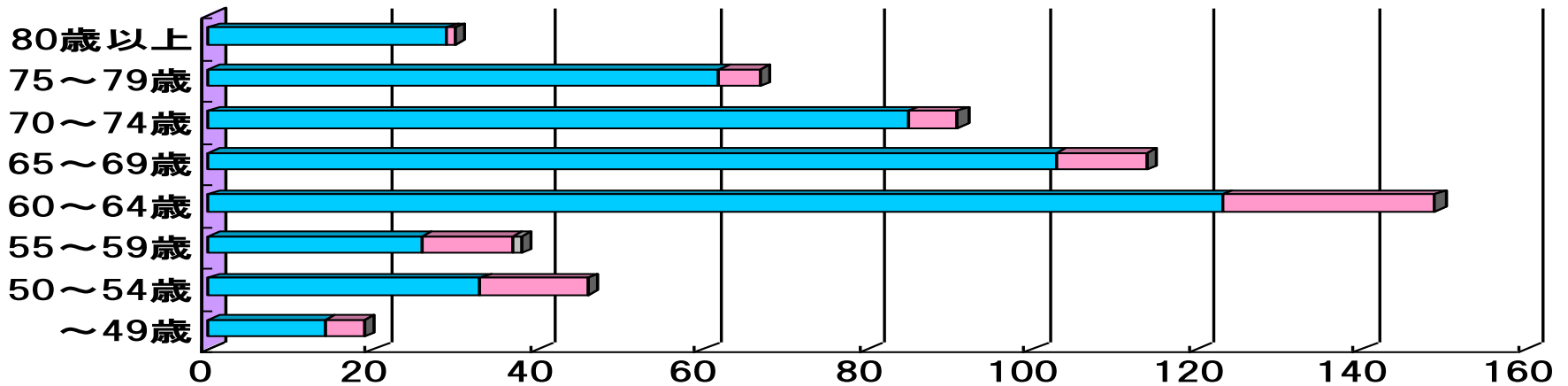


知的障がいをもつ555人を訪問しました

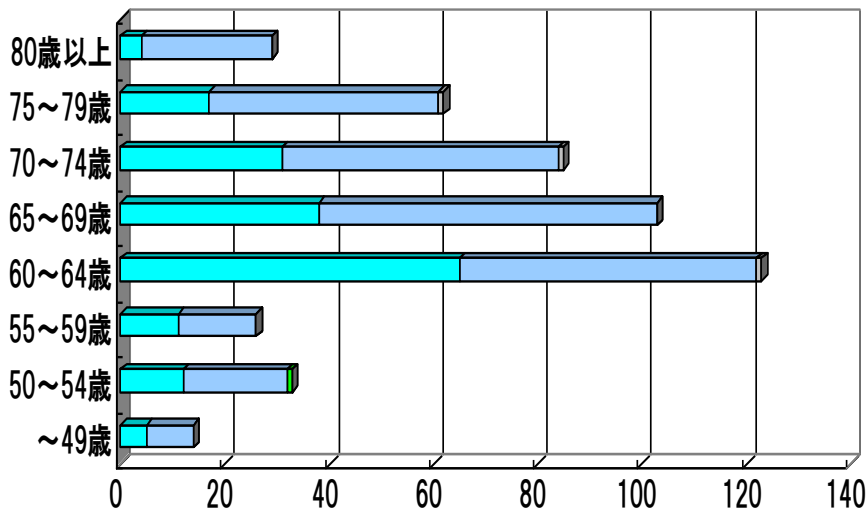
この中にはダウン症の人が24人含まれています

24人のうち60～64歳が8人・65～69歳が4人・70～74歳が1人でした

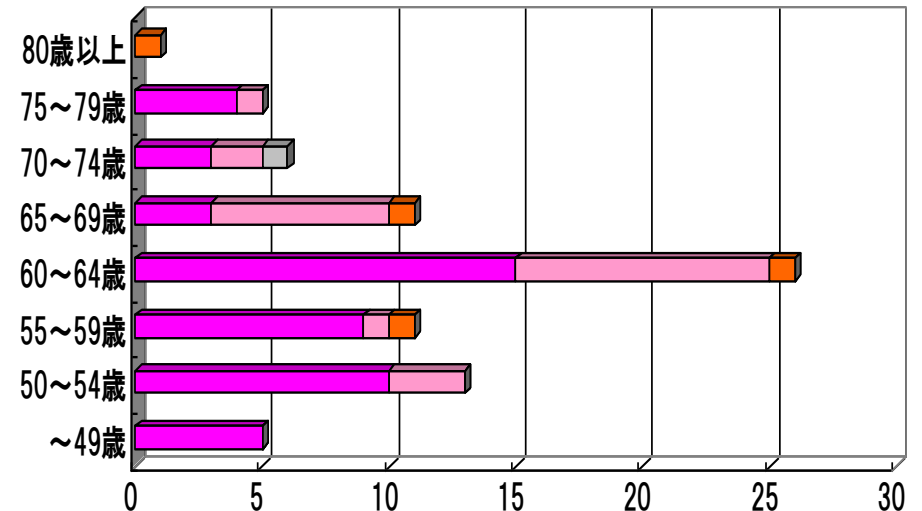
■ 障害福祉サービス 人数 ■ 居宅 人数 ■ 無回答 人数



■ GH・CH 人数 ■ 施設入所 人数 ■ 宿泊型自立 人数 ■ 無回答 人数

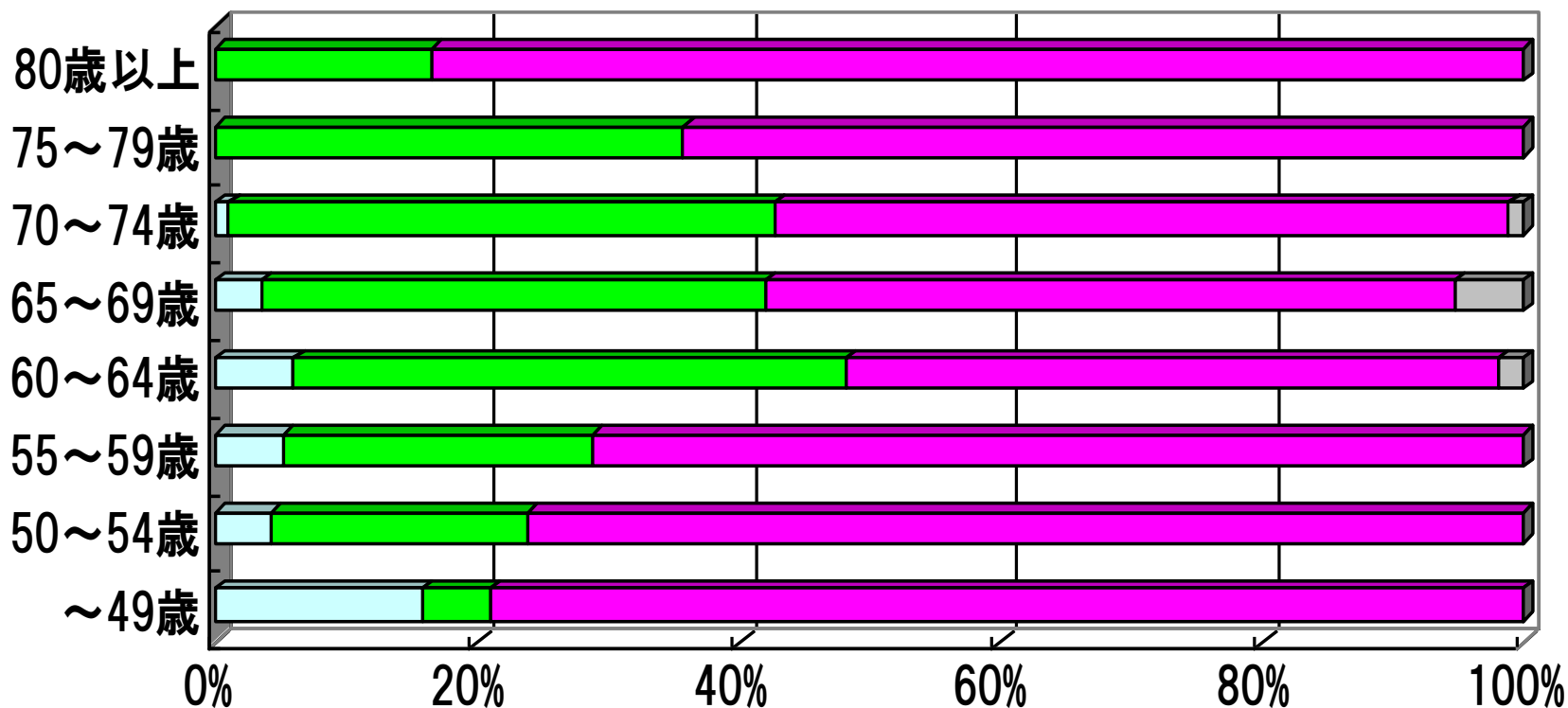


■ 家族と同居 人数 ■ 一人暮らしアパート等 人数 ■ その他 人数 ■ 無回答 人数



高齢者ほど高かった 就労経験あり

□ 就労中 ■ 就労経験あり ■ 就労経験なし □ 無回答



最も多かった60～64歳の階層149人の特徴 昭和23年～昭和27年生まれ

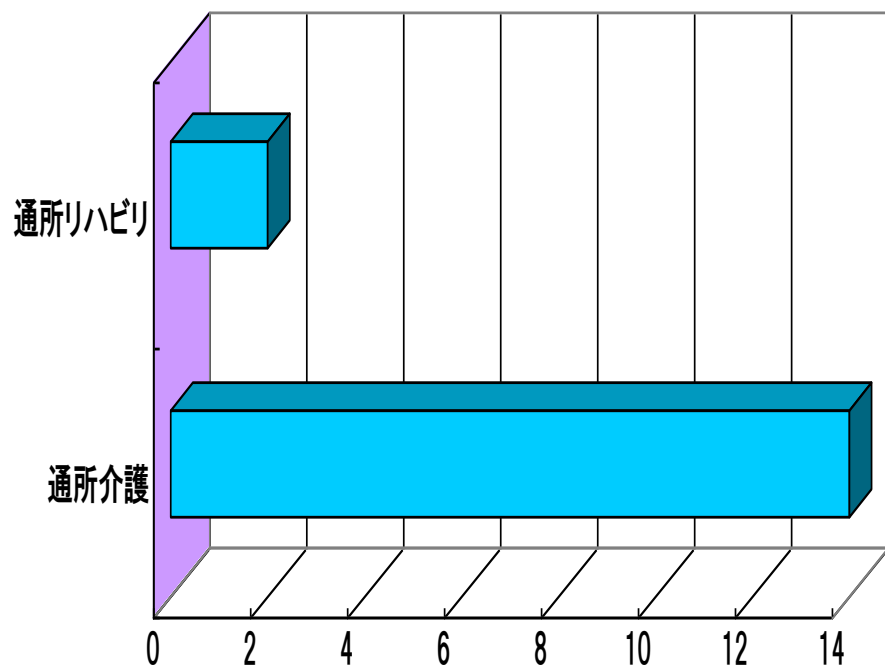
成人になったのは昭和45年前後

知的障がい福祉がまだ整備されない中で4割の人たちは就労を経験し、高齢期を迎えた今、グループホームで生活する人がいる一方、生活保護を受けながら一人暮らしをしている人たちもいました

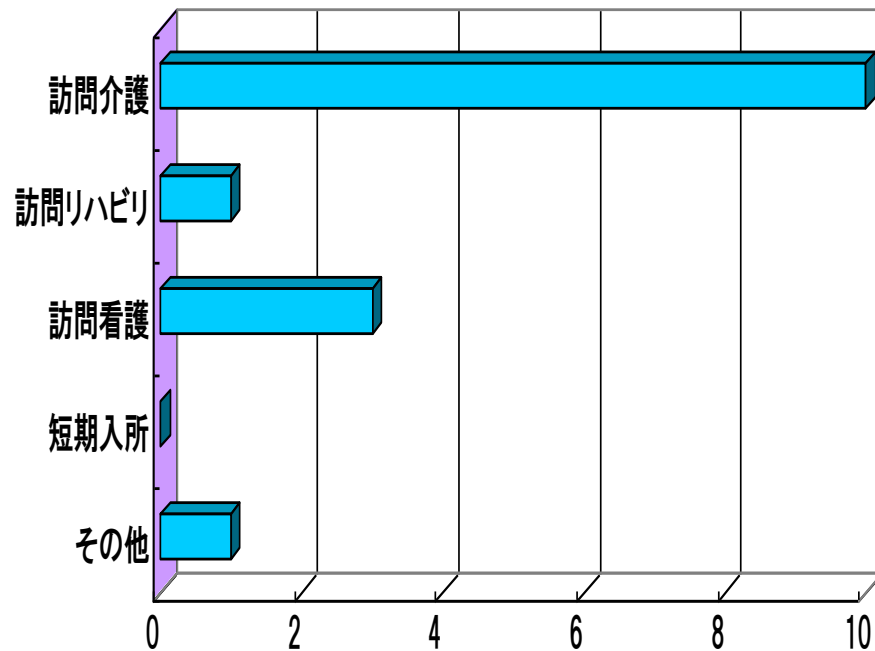
一人暮らし	10人
GH・CHへの入居	65人
生活保護の受給	10人
就労経験あり	63人

要介護認定は居宅・グループホーム生活者(262人)の約18%の46人
通所介護14件 訪問介護10件 訪問看護3件

通所系

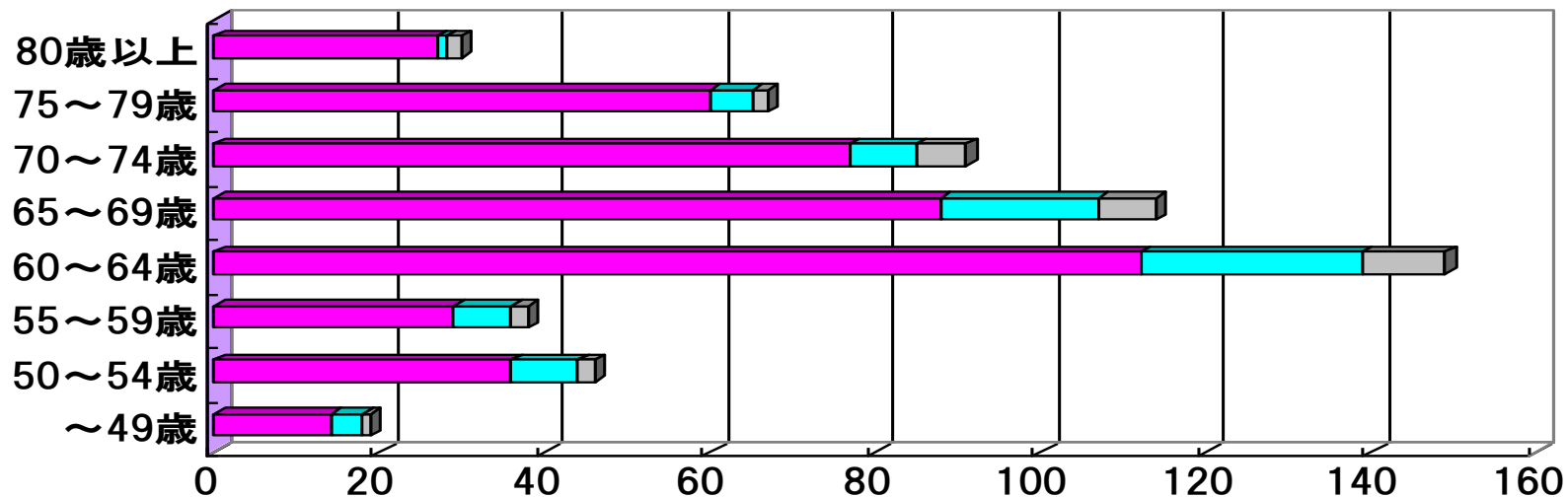


訪問系

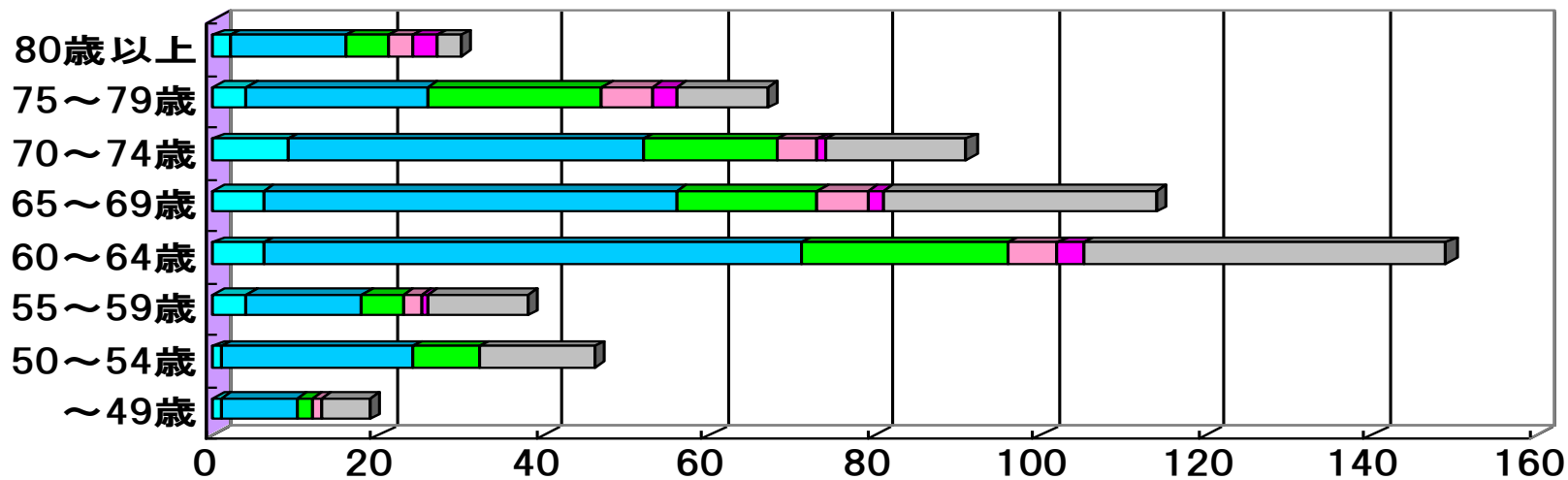


通院とその回数

■ 有 ■ 無 ■ 無回答



■ 月1回未満 ■ 月1回 ■ 月2回未満 ■ 月5回未満 ■ 月5回以上 ■ 無回答

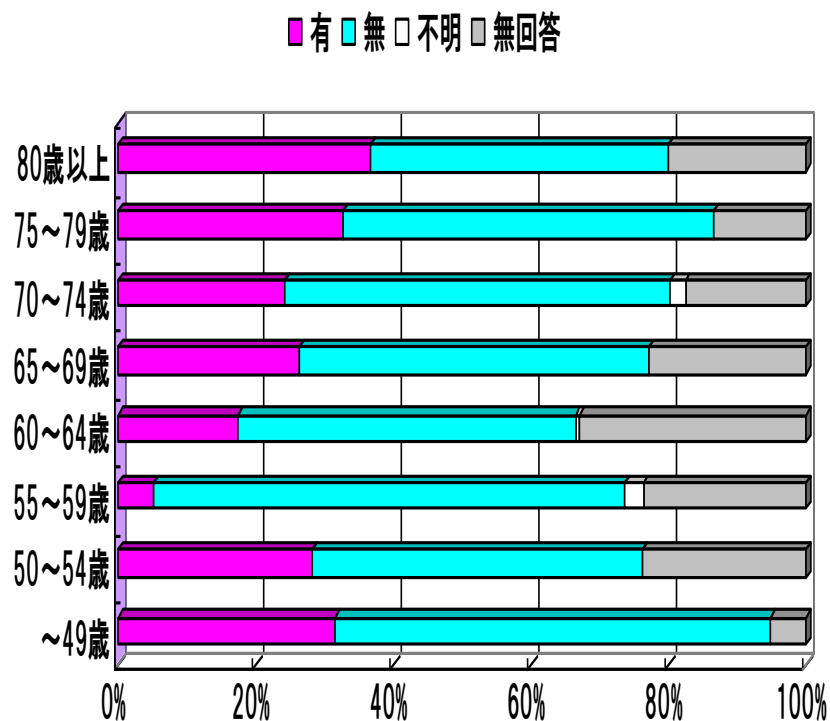


全国平均よりも高い疾病・疾患率

	厚労省 平成20年患者調査の概況	今回調査(通院あり) 444人/555人
高血圧性疾患	22.9% 127万2700人	29.7% 132人
糖尿病	9.3% 51万4200人	12.6% 56人

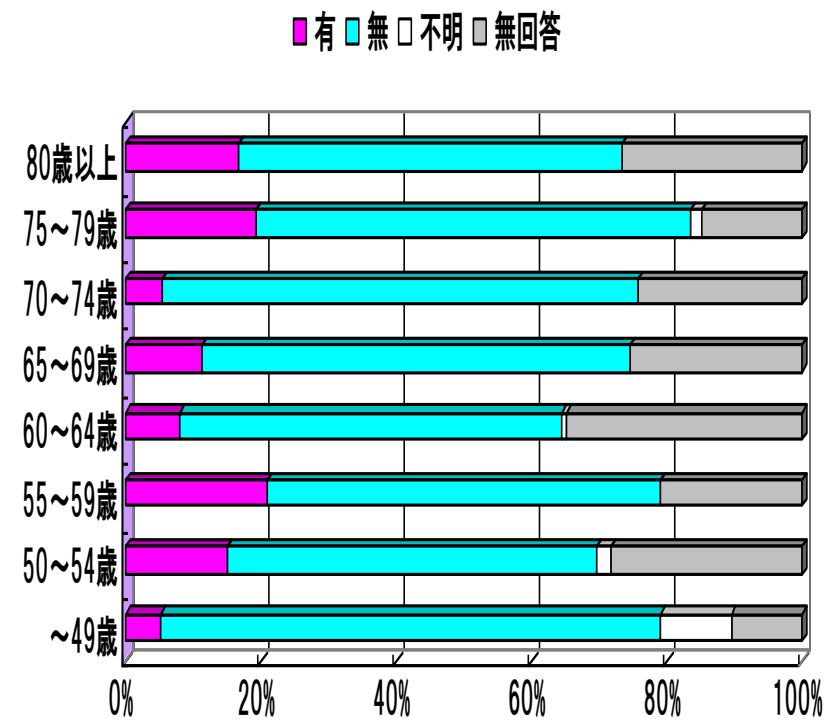
49歳以下の3割でみられた歩行障害

歩行障害



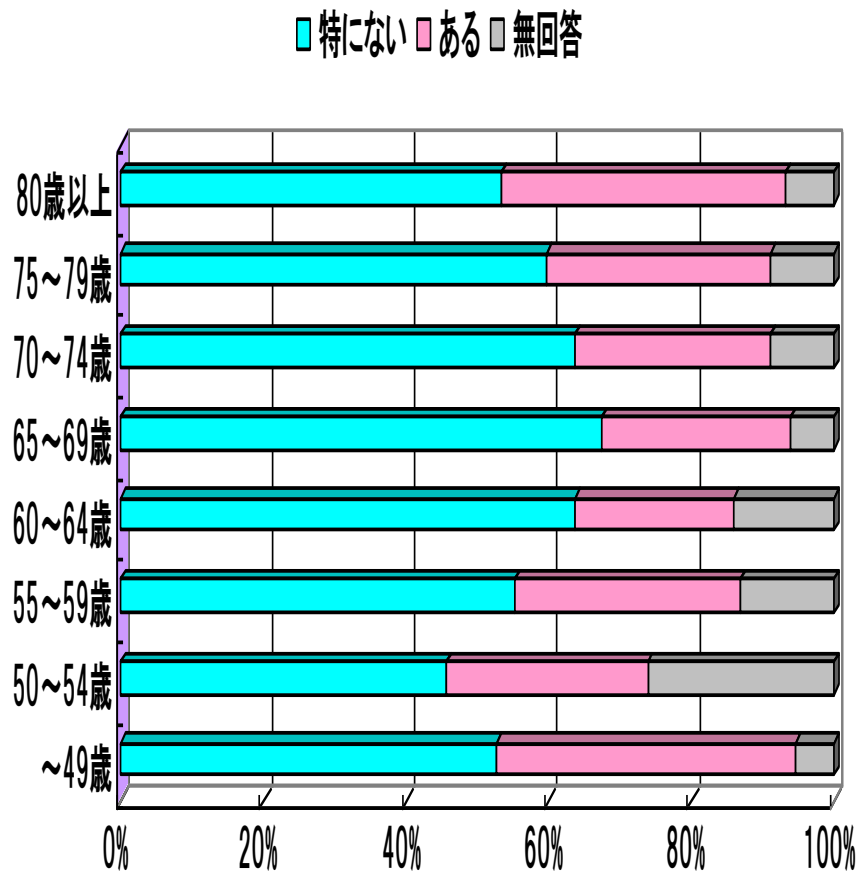
50歳台の2割が嚥下障害

嚥下障害

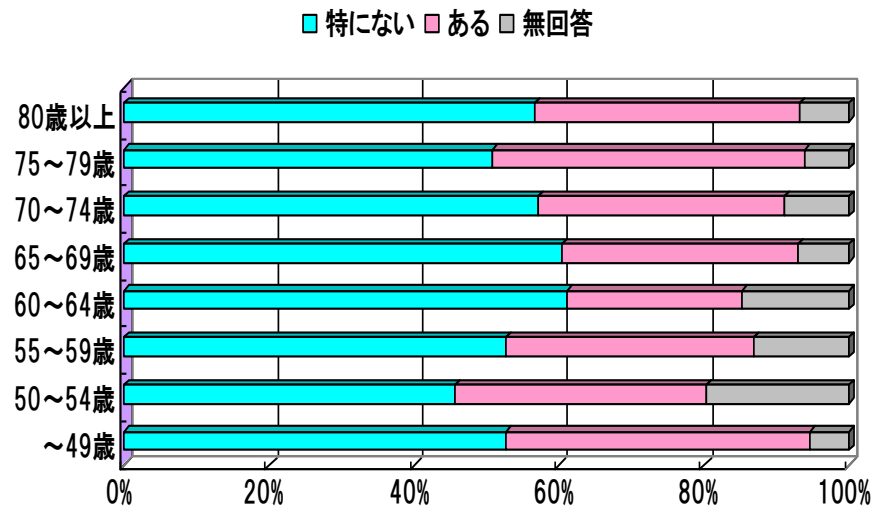


49歳以下の4割で見られた感情面の変化と 日常動作性・意欲行動面の低下

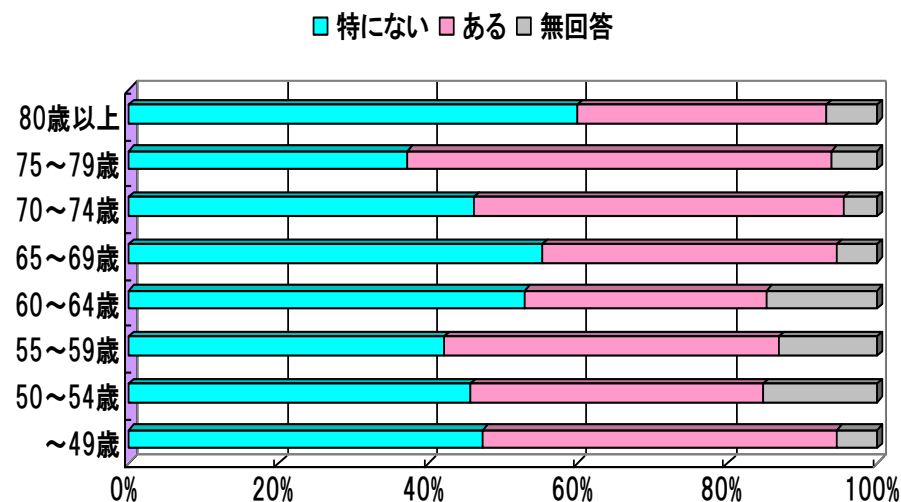
日常動作性



意欲・行動面

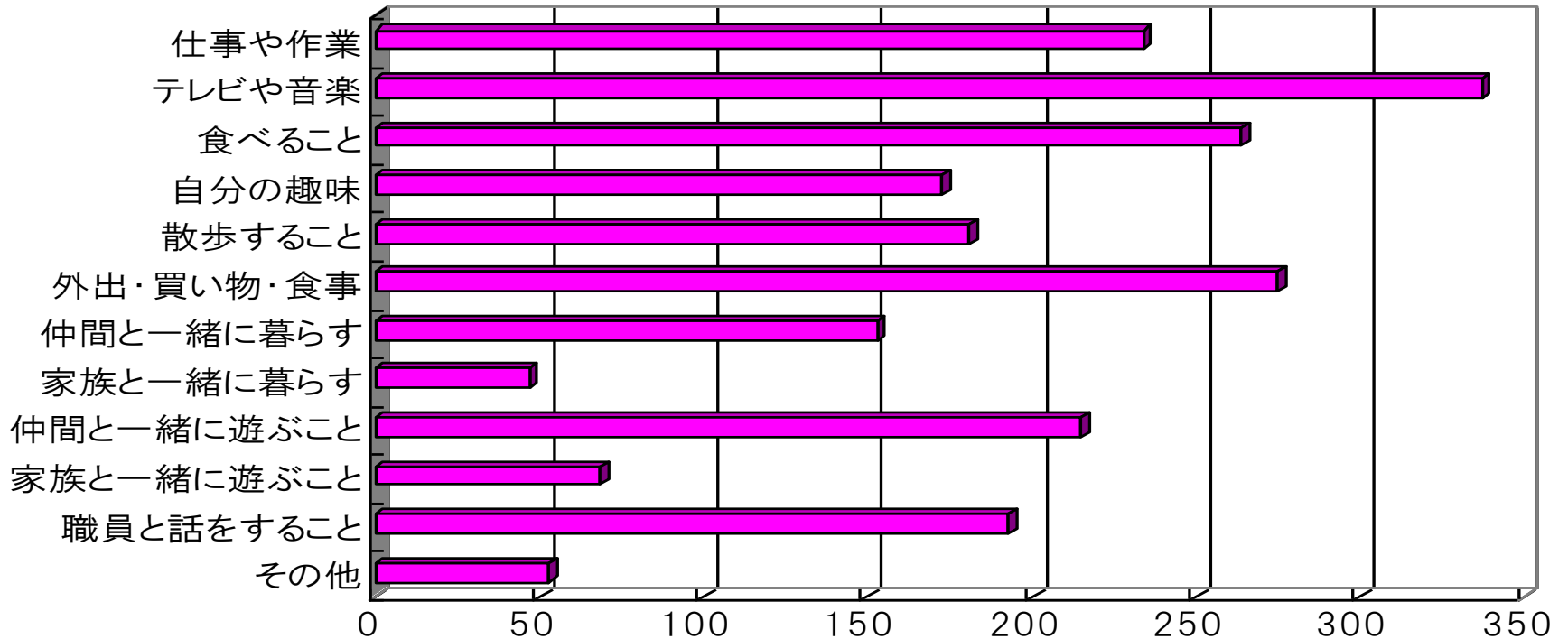
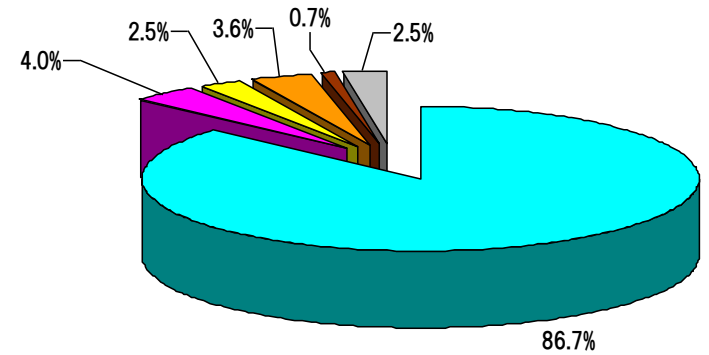


感情面



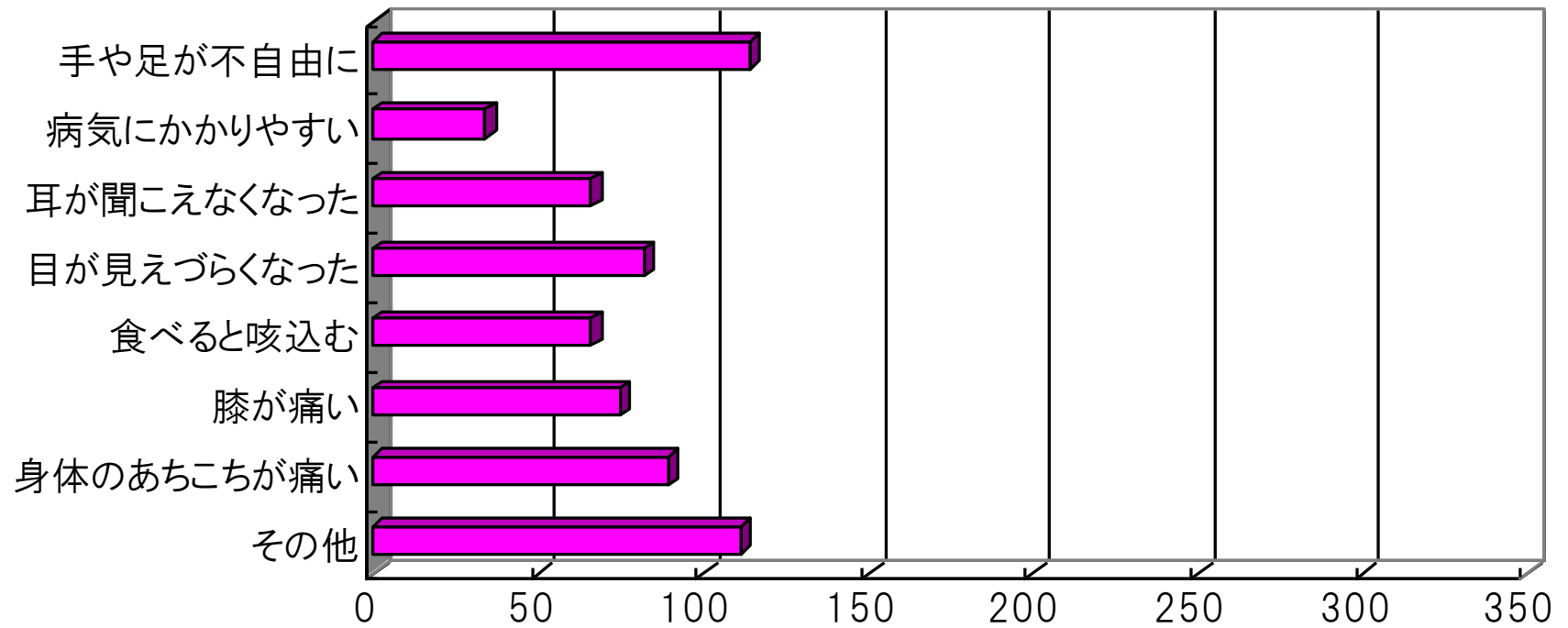
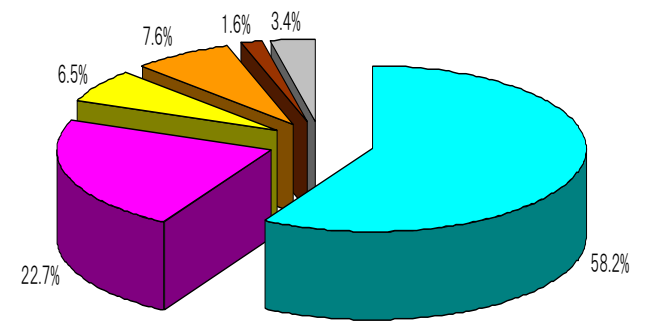
本人に聞きました 楽しいと思うことは

ある 特に関心がない よくわからない 不明 特記事項あり 無回答

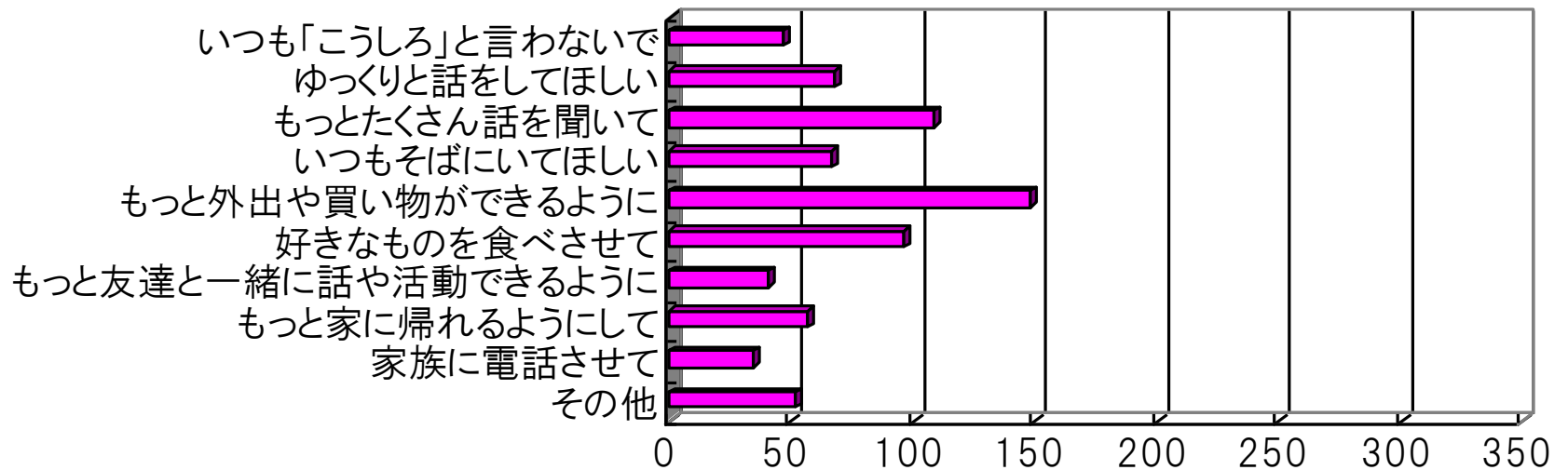
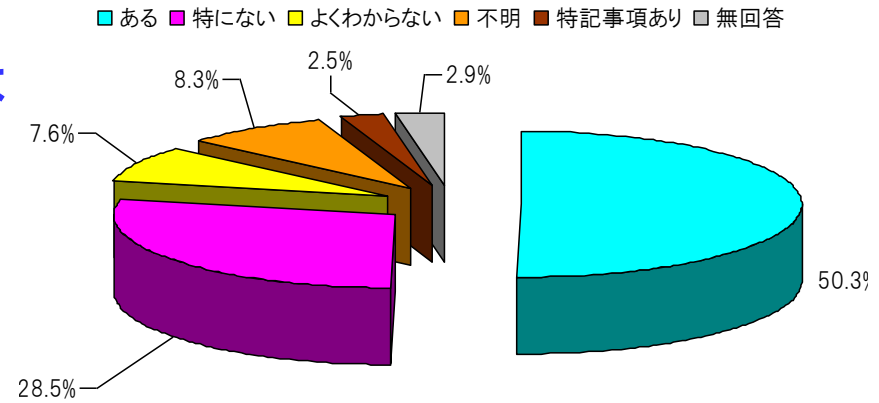


本人に聞きました 歳をとったと感じることは

■ある ■特がない ■よくわからない ■不明 ■特記事項あり ■無回答

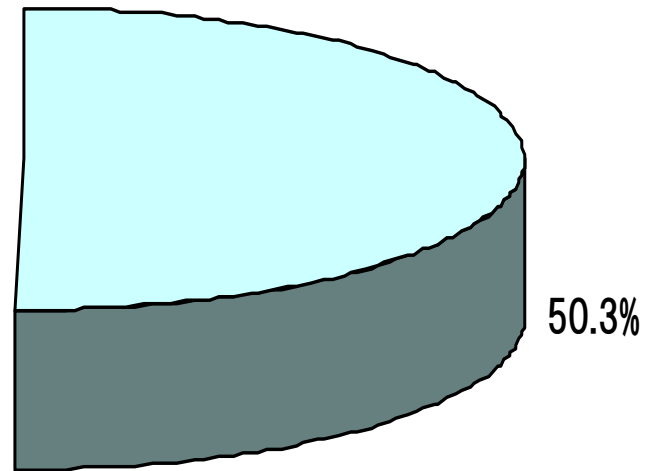
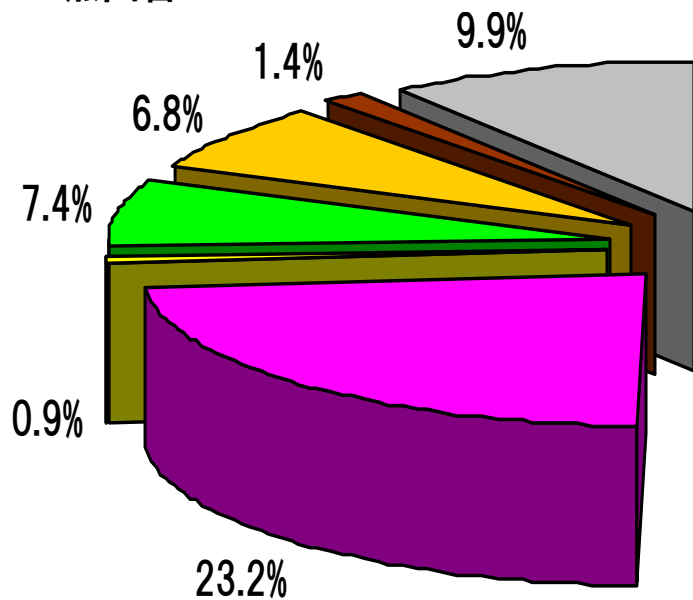


本人に聞きました 職員に望むことは



本人に聞きました これからの暮らし方(暮らすところ)

- これからも今のところで暮らしていきたい
- 別のところでくらしたい
- その他
- よくわからない
- 不明
- 特記事項記載あり
- 無回答



本人に聞きました 別のところ129人 どこで

- アパート一人暮らし(24人)
- アパートで友達と(6人)
- GHで仲間と(22人)
- 親や家族と(44人)
- 老人ホームで(23人)
- 障害をもつ人の施設で(4人)
- その他(10人)

『ホームレス障害者』著者 鈴木文治 さんの講演から
鈴木文治さん 田園調布学園大学人間福祉学部教授
日本基督教団桜本協会牧師

2010年5月17日朝日新聞掲載

「都心のホームレス 3割超知的障害者か～医師ら調査」

池袋駅周辺の路上生活者167人を対象に面接・簡易知能検査

軽度の知的障害28% 中度の知的障害6%

精神科医の診断⇒アルコール依存症など41%に精神疾患

20年間の支援活動をした現場での実感⇒約半数に知的障害

神奈川県教育委員会による卒業生の追跡調査

過去5年間の知的障害高等部卒業生4,200人を対象

就労者276人の24%が就労後3年以内に離職

離職の主たる原因は職場の人間関係

ホームレスになる要因

就業不可68% 酒・ギャンブル9.8% 家賃滞納・退院後の住居消滅10%

ホームレスから生活保護受給者へ